

昇温時間の短縮

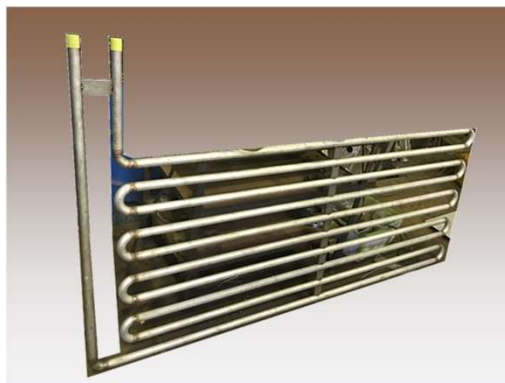
板状熱交換器プレートコイルは蛇管と比較して、効率的に熱交換を行なえるため、短時間での昇温が可能

プレートコイルと蛇管の比較データ

外 観



プレートコイル



蛇 管



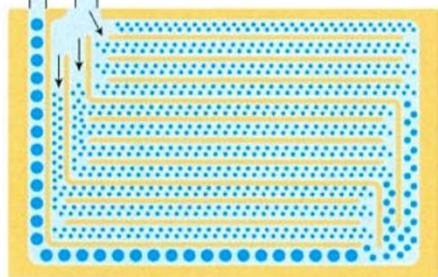
Point!

プレートコイルは板形状のため、表面の汚れも落としやすい

性能比較（浸漬）

ドレン 蒸気

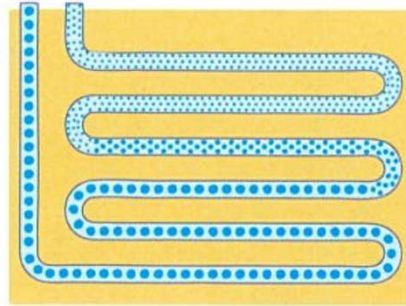
流路が分岐しており
プレートコイル内部の
ドレンが速やかに排出



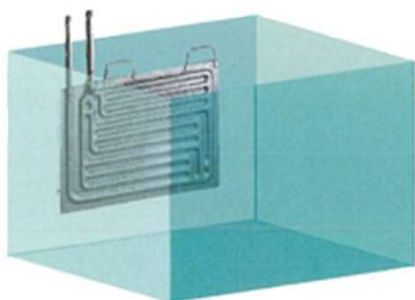
プレートコイル

ドレン 蒸気

流路が1本道のため、
内部のドレンが排出
されづらい



蛇 管



設置イメージ



Point!

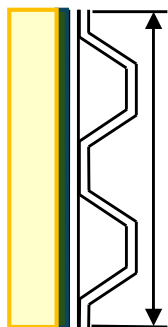
プレートコイルは蒸気流路が分岐している
タイプもあり、蛇管と比較して効率的に
液体槽・タンクの加温が可能！

性能比較（クランプオン）



タンクの外側から熱交換を行なう場合、面で接触するプレートコイルは
トレースパイプと比較して、伝熱面積を広く確保できる

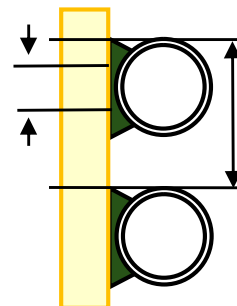
断面図



設置面積
||
伝熱面積

プレートコイル

伝熱面積



設置面積

トレースパイプ

実測データ

【CLAMP-ON PLATECOIL】



VS

【TRACE PIPE】



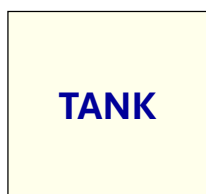
同じ設置面積！
タンク外径Φ570
216mm×1789mm
≒0.39㎡

同じ条件（水量100ℓ、昇温時間30分、飽和蒸気4kg/cm²G）で昇温！

【PLATECOIL】

圧倒的な能力の差！

27.5℃ ➡ **64.0℃**



設置面積
||
伝熱面積

伝熱セメントの塗布が容易！

【検証結果】

【TRACE PIPE】

27.5℃ ➡ **33.5℃**

設置面積
に対し
伝熱面積
が小さい
伝熱セメント無し



解説